

**経営学部 第1部 企業分析コース 2025年度入学生  
履修ガイダンス資料**

**1 卒業に必要な単位数**

**合計 124 単位**

分野・区分			必要単位数	
<b>全学共通科目</b>	<b>外国語科目</b>	必修外国語科目 *1ヶ国語 or 2ヶ国語	第1 外国語 8 単位  or  第1 外国語 4 単位  第2 外国語 4 単位	
			8 単位  8 単位	
<b>選択外国語科目</b>				
<b>(A) 学部基礎科目</b>	<b>広域科目</b>	①思想と文化	2 単位以上	
		②歴史と社会	2 単位以上	
		③健康とスポーツ	2 単位	
		④自然と生活	2 単位以上	
		⑤データサイエンスと数理		
		⑥キャリア形成科目	2 単位以上	
		⑦共通特殊講義		
		必修科目	経営学Ⅰ 経営学Ⅱ	4 単位
<b>学科専門科目</b>	<b>(B) 選択科目</b>	会計学(初級)Ⅰ 会計学(初級)Ⅱ 会計学(中級)Ⅰ ※1 会計学(中級)Ⅱ ※1 ビジネス法 アカデミックスキル 情報実習Ⅰ 情報実習Ⅱ	8 単位	
		企業分析基礎Ⅰ 企業分析基礎Ⅱ 企業分析Ⅰ 企業分析Ⅱ	8 単位	
		基幹科目		
		展開科目		
		融合科目		
		(a)		52 単位
		(b)	本コースに配当されていない第1部経営学科、ビジネス法学科、第2部経営学科の科目。	
		(c)	全学共通科目[外国語科目・広域科目]の余剰単位、全学共通科目[オープン科目]	
(d)				
(D) 演習科目		18 単位		
		10 単位		

※1. 全商簿記1級または日商簿記2級以上を取得している学生は、「会計学(初級)Ⅰ・Ⅱ」に代わって、「会計学(中級)Ⅰ・Ⅱ」を履修しなければならない。

⇒『履修のてびき』P.9

⇒『履修のてびき』  
P. B-15

## 1 必修外国語科目 8 単位必修

【1ヶ国語選択者】 第1外国語のみを“1年～2年次にかけて”履修

⇒『履修のてびき』  
P.42～44

学年	春学期	秋学期
1年次	＊＊語I a (1単位)	＊＊語II a (1単位)
	＊＊語I b (1単位)	＊＊語II b (1単位)
2年次	＊＊語III a (1単位)	＊＊語IV a (1単位)
	＊＊語III b (1単位)	＊＊語IV b (1単位)

☆「必修」  
単位を絶対に修得しないと卒業できない科目のこと。  
単位が修得できなかった場合は「再履修」。

【2ヶ国語選択者】 第1外国語と第2外国語を“1年次”に履修

(第1外国語、第2外国語) 各4単位

学年	春学期	秋学期
1年次	▲▲語I a (1単位)	▲▲語II a (1単位)
	▲▲語I b (1単位)	▲▲語II b (1単位)
	●●語I a (1単位)	●●語II a (1単位)
	●●語I b (1単位)	●●語II b (1単位)

## 2 選択外国語科目

修得単位は、広域科目の単位として振り替えることができる。

⇒『履修のてびき』P.45

## 3 広域科目

- \* ①思想と文化、②歴史と社会、③健康とスポーツ、④自然と生活、  
⑥キャリア形成科目  
それぞれから2単位ずつ必要。
- この条件を満たして、外国語科目と合わせて24単位以上になるように適宜履修。

⇒『履修のてびき』P.46～49

⇒『年次配当表・時間割表』  
P.15～16、P.74

- \* ③健康とスポーツ  
△1科目2単位を超えての履修はできない。
- \* ⑥キャリア形成科目  
△2科目4単位を上限とし、これ以上は学科専攻科目への振り替えもできない。
- \* 24単位を超ってしまった場合  
△全学共通科目〔オープン科目〕の修得単位とあわせて、(C)選択科目に振り替えられる。(最大8単位まで)

## 4 (A) 学部基礎科目（必修科目）

4単位必修。

## 5 (A) 学部基礎科目（選択科目）

8単位必要。

1年次に全6科目を履修することが望ましい。

8単位を超える単位は、(B)選択科目に振り替えられる。

★大学が指定するクラスで極力履修すること。

学年	春学期	秋学期
1年次	会計学（初級）I 情報実習I ビジネス法 アカデミックスキル 会計学（中級）I	会計学（初級）II 情報実習II アカデミックスキル 会計学（中級）II

⇒『履修のてびき』P.B-16

⇒『年次配当表・時間割表』  
P.40、P.100、P.114

※全て2単位科目

※全商簿記1級または日商簿記2級以上を取得している学生は、「会計学（初級）I・II」に代わって、「会計学（中級）I・II」を履修しなければならない。

## ⑥ (B) 選択科目（学科必修科目）

**8 単位必修。** 大学が指定するクラスで履修すること。

1年次春学期	1年次秋学期	2年次～
企業分析基礎Ⅰ	企業分析基礎Ⅱ	企業分析Ⅰ 企業分析Ⅱ

## ⑦ (B) 選択科目

52単位必要。

52単位を超える単位は、(C) 選択科目に振り替えられる。

## ⑧ (C) 選択科目

18単位必要。

(B) 選択科目、(D) 演習科目の卒業必要単位数を超える単位を含めることができる。

### ① (C) – (a)、(C) – (d)

配当表に定める科目。

### ② (C) – (b)

本コースに配当されていない第1部経営学科、ビジネス法学科、第2部経営学科の科目。ただし別に定める同種科目は重複履修できない。

### ③ (C) – (c)

全学共通科目 [外国語科目・広域科目] の余剰の単位、および本学部に配当されていない全学共通科目 [オープン科目] (最大8単位まで)。

## ⑨ (D) 演習科目

10単位必要。

10単位を超える単位は、(C) 選択科目に振り替えられる。

演習科目	学年	春学期	秋学期
	2年次	—	演習Ⅰ、特別演習
	3年次	演習Ⅱ	演習Ⅲ
	4年次	卒業研究 (通年)	

※卒業研究は4単位科目、他2単位科目

### ① 演習Ⅰ、特別演習

2年次の春学期に別途募集。

### ② 演習Ⅱ、演習Ⅲ

演習Ⅰに引き続き、同じゼミで履修。

### ③ 卒業研究

演習Ⅲに引き続き、同じゼミで履修。

## 2 履修登録について (※KVC および右記 URL で確認すること)

### ① 科目の選択について

毎学期、卒業に必要な科目を優先して選択する。

『履修のてびき』『年次配当表・時間割表』『授業計画（シラバス）』『KVC の掲示』を確認すること。

### ② 履修できる科目について

\*『年次配当表・時間割表』の配当年次に適合する学年の科目が履修可能。

\*同じ科目は重複して履修できない。

\*大学に指定された科目は必ず履修。

\*先修条件を満たした科目。

### ③ 履修できる単位数について

以下に定められた単位数以内で科目を選択する。

学年	1年次		2年次		3年次		4年次		計
学期	春	秋	春	秋	春	秋	春	秋	
単位数	22	22	24	24	24	24	24	24	188

☆「別に定める…」  
⇒『年次配当表・時間割表』  
P.69～71

⇒『履修のてびき』 p.48

⇒『年次配当表・時間割表』  
P.16～P.40

☆「全学共通科目 [オープン科目]」

他学部が開放している科目。  
オープン科目「グローバル科目」は、すべて英語による授業。

☆「演習科目」

ゼミ。非常に大切な科目です。  
必ず履修しましょう。

☆「特別演習」

「演習Ⅰ」に加え「特別演習」を同時に履修することが必要なゼミもあります。

▼予備登録・履修登録について  
<https://startup.osaka-ue.ac.jp/p/230/>

⇒『履修のてびき』 P.13

☆「先修条件」

前提となる科目を修得していないと履修できないこと。ハイレベルな内容を取り扱う科目に多い。

⇒『履修のてびき』  
P.14

#### ④ 予備登録について

受講者が多くなる全学共通科目（健康とスポーツ科目など）、コンピュータ実習室を利用する学科専攻科目は、希望者全員を受け入れることが困難。そのため事前に希望を登録し受講者数を調整することを**予備登録**という。

⇒『履修のてびき』  
P.14~15

⇒別紙  
『2025年度春学期  
予備登録について』

#### ⑤ 履修登録・予備登録の方法について

インターネットに接続できる環境があれば学外からでも可能。各種日程変更等の可能性もあるので、必ず最新情報を以下より確認してください。

<https://startup.osaka-ue.ac.jp/230/>

☆学外からのアクセス時は「多要素認証」が必要のため、KVC掲載のマニュアル参照。

☆「質問がある場合」  
電話・メールでの質問には対応不可。質問があれば教務部窓口へ。

⇒『履修のてびき』  
P.18~22

#### ⑥ シラバスについて

授業の内容や評価の方法、受講に際する注意点などが閲覧できる。受講する科目的シラバスは必読のこと。

<https://www.osaka-ue.ac.jp/education/syllabus/>

### 3 授業を受けるに際して

#### ① 授業時間

1 時限（1 コマ）は 90 分

時限	時間帯
1 時限	9:00~10:30
2 時限	10:45~12:15
3 時限	13:00~14:30
4 時限	14:45~16:15

時限	時間帯
5 時限	16:30~18:00
6 時限	18:10~19:40
7 時限	19:50~21:20

※定期試験期間中の時間は上記とは異なるので、注意が必要。

#### ② 出席情報

教室に入室したら、出席情報収集システムのカード読み取り機に学生証を読み取らせる。

#### ③ 休講・補講

やむを得ない都合により、授業が休講になるケースがある。  
KVC を毎日確認すること。また、補講が行われることもある。  
KVC <https://kvc.osaka-ue.ac.jp/>

☆電車が遅延したら  
遅延証明書を入手の上、担当教員に直接相談してください。教務部に欠席や遅刻を報告する必要はありません。

☆学生証を忘れたら  
出席をとる授業の場合、担当の先生に申し出てください。教務部に届け出る必要はありません。

☆「学生証を忘れたら」  
出席をとる授業の場合、担当の先生に申し出てください。教務部に届け出る必要はありません。

☆「KVC」  
大学生活に必要な情報を個人ごとに参照できるサイト。履修情報などの情報を提供しています。

### 4 試験・レポートについて

『履修のてびき』P.23~27 を熟読しておくこと。

### <春学期の時間割の考え方> 自分で考えて登録する科目は何単位分？

●春学期に時間割に入れることができる科目は次の【A】【B】の2種類があります。

【A】大学側すでに登録している科目

【B】自分で考えて登録する科目

●【A】と【B】の合計単位数は最大で22単位（※2年次以降は半期24単位）です。

自分が外国語を何ヶ国語選択しているかで、【A】と【B】の合計数はそれぞれ違います。

下記の表で、自分で登録する最大の単位数を確認し、科目を考える参考にして下さい。

【A】大学側すでに登録している科目	1ヶ国語選択の学生	2ヶ国語選択の学生
全学共通科目【外国語科目】の必修外国語科目、学部基礎科目、学科必修科目で大学登録済み分	<合計>14 単位分	<合計>16 単位分
【B】自分で考えて登録する科目	1ヶ国語選択の学生	2ヶ国語選択の学生
配当年次が「1」の科目から自分で選択し登録する。 例：全学共通科目【外国語科目】の選択外国語科目、全学共通科目【広域科目】の①～④および⑥の科目や、学科専攻科目の基幹科目など	最大で8単位分まで自分で登録可能	最大で6単位分まで自分で登録可能